

防災講演会



令和6年 能登半島地震における 被災地支援（避難所の避難者支援）



R6.1.18_石川県輪島市_避難所「鳳至小学校」の様子

関市危機管理課

2024. 3. 24(日) 午前10時～
わかくさ・プラザ 多目的ホール

家族の命を守るために、自分にできる「備え」を ～被災地の避難所支援を通して伝えたいこと～

◆令和6年 能登半島地震における被災地支援

・明日は我が身、家族の命を守るためできる防災対策を

I 令和6年能登半島地震【概要】

II 避難所（避難者）の支援

1 関市職員の避難所支援（岐阜県からの要請【第1陣】）

＜写真＞ 宿泊所（中能登町）⇔ 避難所（輪島市）までの道中など

2 避難所の現状（避難者数など）

3 避難所での支援活動

4 避難者が自ら行っていたこと

＜写真＞ 避難所の様子

III 避難所の支援活動を通して伝えたいこと

・避難者より ◦ 避難生活で困ったことや、備えて置けば良かったことは

令和6年能登半島地震【概要】

- 1 発生時刻 令和6年1月1日16時10分頃
- 2 震源地 石川県能登地方(震源の深さ ごく浅い)
- 3 地震の規模 マグニチュード7.6(最大)
- 4 石川県内の震度

【震度】

- ・震度7 志賀町、輪島市
- ・震度6弱 七尾市、珠洲市、穴水町、能登町
- ・震度6弱 中能登町
- ・震度5強 金沢市、小松市、加賀市、羽咋市、かほく市、能美市、宝達志水町、
- ・震度5弱 白山市、津幡町、内灘町
- ・震度4 野々市市、川北町

※1日16時06分頃、能登地方を震源としたマグニチュード5.7最大震度5強の地震が発生

【参考】マグニチュード:地震のエネルギーの大きさを表す値。 震度:地盤の揺れの大きさを表す値。

能登半島地震における避難所(避難者)支援

1 関市職員の避難所支援(【第1陣】岐阜県からの要請内容)

- (1) 期 間 令和6年1月15日(月) から 1月22日(月)まで
- (2) 場 所 輪島市内の避難所
- (3) 派遣者 関市職員2名
総勢30名(県職員5名+県内自治体25名)
- (4) 移動手段 移動手段(宿泊所から避難所までの往復)
岐阜県及び日本タクシーのマイクロバス(運転手付き)
- (5) 業務時間 1日3交替(関市は午後6時30分~午前2時30分)
- (6) 業務内容 避難所での避難者支援
避難所の運営に携わる輪島市職員2名の後方支援

石川県中能登町(宿泊所)から輪島市への道中



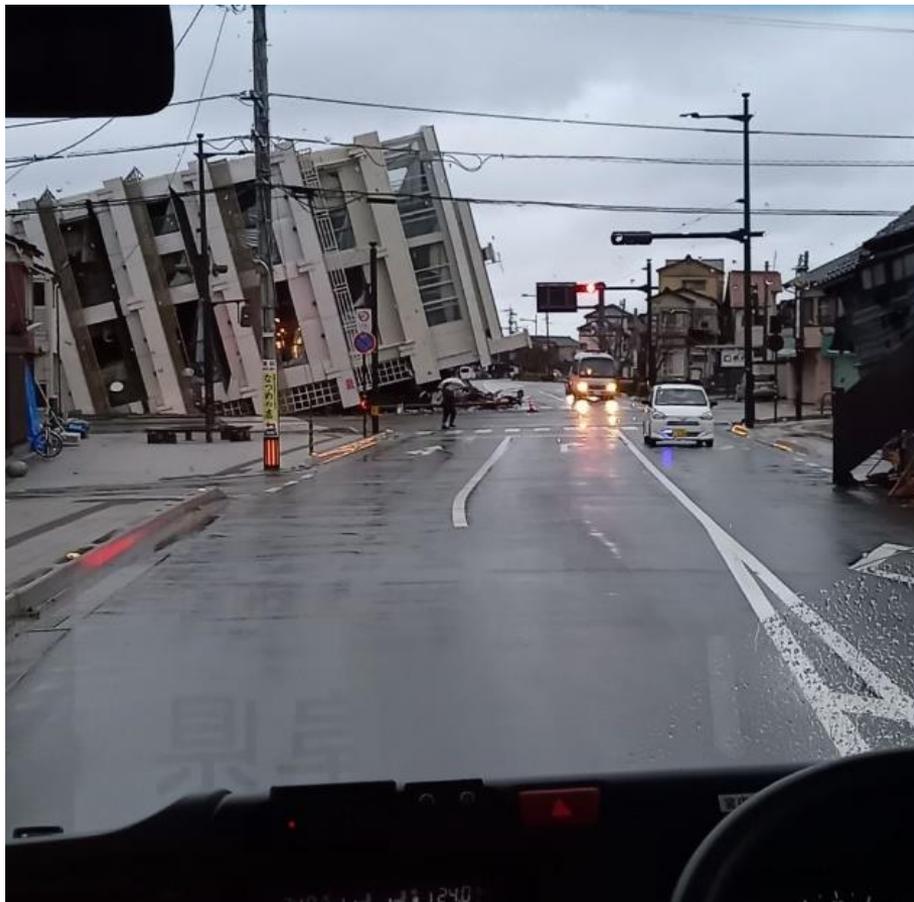
石川県中能登町(宿泊所)から輪島市への道中



石川県中能登町(宿泊所)から輪島市への道中



石川県輪島市内の被害状況



石川県輪島市内の被害状況



石川県輪島市内の被害状況



避難所(派遣先)の現状と支援活動

2 避難所の現状

(1) 鳳来保育所の避難者数(輪島市が開設)

○1月16日(火)時点 70名

○1月21日(日)時点 40名(2次避難所等へ移動し減)

※コロナ感染者(6名)やインフル感染者(4名)

(2) 鳳来保育所のライフライン ※余震あり

○電気 供給あり

○通信 使用可

○上水道 断水

○下水道 使用不可

3 避難所での支援活動

・避難者数の把握

・体調不良者の確認

・2次避難の意向調査

・食事の提供における配膳

・ごみ箱のごみ回収→保管庫へ

・トイレ物品や出入口の消毒液の補充
(物品の在庫管理)

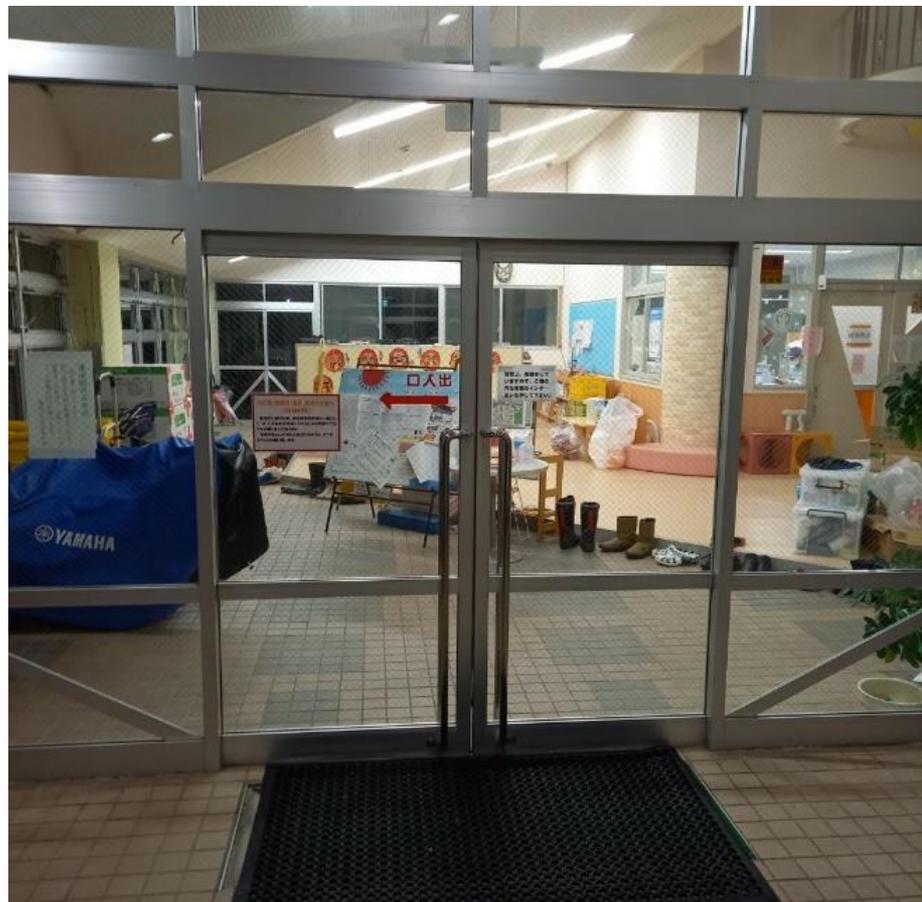
・トイレ等へ移動する避難者の援助

4 避難者が自ら行っていたこと

＜避難所ルールを決めていた。＞

- 部屋ごとに食事の受取（館内放送）
- 施設内の消灯（21時）、点灯時間（7時）
- 燃える、燃えないゴミ、ペットボトル、缶等の分別
- トイレの清掃や部屋のスイッチ等の消毒
- 避難者（同部屋）の食事を保管。
（一時的に避難所を離れた方へ）

避難所(鳳来保育所)の様子



避難所(鳳来保育所)の様子



避難所(鳳来保育所)の様子



市職員による避難所での支援活動(石川県鳳来保育所)

食事の配膳



物資の補充



避難所(石川県輪島市鳳至小学校)の様子



避難所の支援活動を通して伝えたいこと

◆明日は我が身【できる防災対策の実施】

1 自分の命は自分で守る。

- ・耐震化 倒壊しない家【新耐震基準：昭和56年6月1日以降に着工】
- ・備蓄 日常生活で家族が使用するもの【道路、ライフラインは途絶】
- ・保険 建物共済【建物が被災する可能性あり】

2 避難所の生活

- ・発災後5日間、避難所に携帯トイレ等の物資は提供されず。
 - ☛ 携帯トイレ等の備蓄
- ・1月7日から一般車両へガソリンの給油可(2,000円分上限(車中泊))
 - ☛ 常時、給油

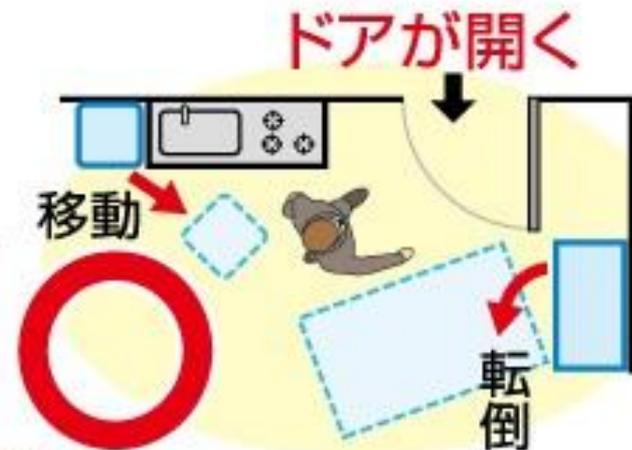
3 避難所の支援から感じたこと

- ・市職員も被災。職員は避難先から別の避難所等へ被災者支援を実施
 - ☛ 市職員と避難者が協力した避難所運営

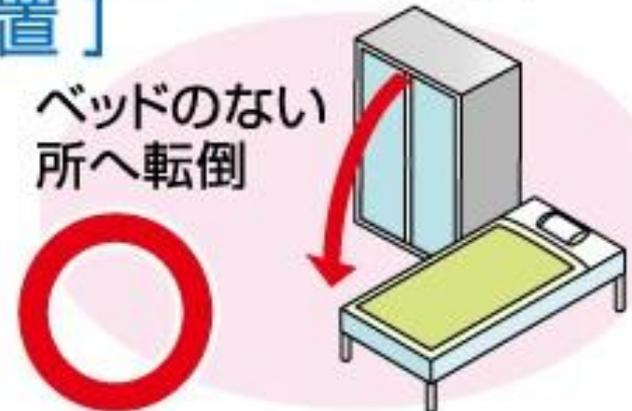
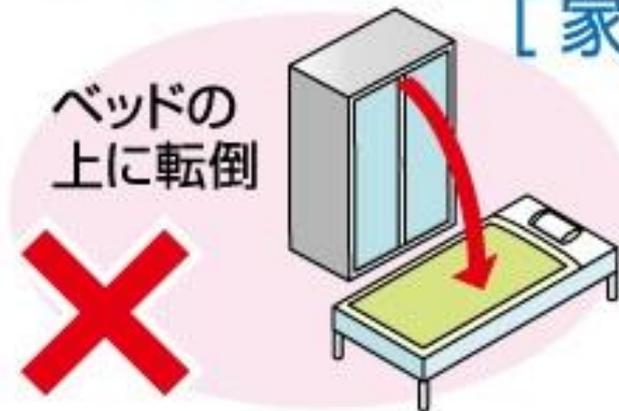
家族の命を守るために 自分にできる「備え」を

(令和6年3月24日_防災講演会)

▽ 家具の配置 (家具の固定)



[家具類の配置]



非常持出品を準備する。

- 避難するとき、必要なものをすぐに持ち出せるよう、以下を参考に準備しておきましょう。
(※3日分以上)

※家族で必要なものは異なります。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 携帯トイレ | <input type="checkbox"/> ポリ袋(ビニール袋) |
| <input type="checkbox"/> ヘルメット | <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー |
| <input type="checkbox"/> 飲料水(ひとり1日2リットル) | <input type="checkbox"/> 筆記用具 |
| <input type="checkbox"/> 食料 | <input type="checkbox"/> 貴重品(お金・身分証など) |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> マスク |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 笛(ホイッスル) |
| <input type="checkbox"/> 電池・モバイルバッテリー | <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ |
| <input type="checkbox"/> 常備薬・医薬品 | <input type="checkbox"/> 生理用品 |
| <input type="checkbox"/> 衣類・軍手・スリッパ | <input type="checkbox"/> 粉ミルク(液体ミルク) |
| <input type="checkbox"/> タオル・ブランケット | <input type="checkbox"/> おむつ など |

備蓄品を準備する。

- 非常持出品に加え、停電や断水したときでも自宅で過ごせるよう、備蓄品も準備しましょう。
(※3日分以上、推奨7日)

※家族で必要なものは異なります。

- 飲料水＋生活用水
(ひとり1日3リットル、1週間分)
- 食料(1週間分)
 - アルファ米
 - クラッカー
 - 缶切り不要の缶詰 など
- 簡易トイレ
- カセットコンロ(予備のボンベ)
- ブルーシート・新聞紙
- 使い捨て食器類 など

備蓄品を家族分準備すると…
例) 4人家族の場合

- 食料…ひとり1日3食
 $3食 \times 7日 \times 4人 = 84食$
- 水 …ひとり1日3L(生活用水含む)
 $3L \times 7日 \times 4人 = 84L$
※2Lペットボトル42本分
- トイレ…ひとり1日5回(平均値)
 $5回 \times 7日 \times 4人 = 140回分$

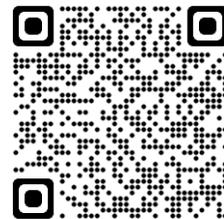
行政からの情報発信

① 関市あんしんメール

○避難指示などの避難情報や、気象情報を配信します。 ※LINEでも配信

【以下、7項目の情報を配信】

- 1 防災情報・・・地震、台風、大雨、大雪に関する情報、避難情報
- 2 気象情報・・・関市に警報が発表(解除)された情報
- 3 防犯情報
- 4 生活安全情報
- 5 イベント・行事情報
- 6 リサイクル環境・情報
- 7 子育て支援情報



② 防災行政無線(同報無線)

○聞き逃した場合、テレホンサービスで確認できます。

テレホンサービス:0800-200-8773

